自由通路の検討

【歩行者交通量調査を踏まえた整理】

・現状の連絡通路の歩行者サービス水準は、国基準でB水準(やや制約)という結果であったが、屈曲した形状や店舗の存在により、通路全体が有効に機能せず、歩行者環境は充実しているとはいえない。

【整備の方向性】

たたき台を検証し、駅東西の連絡性確保について整備の方向性を示す。

1. 駅東西を結ぶまちの中心軸となる中央自由通路の再整備

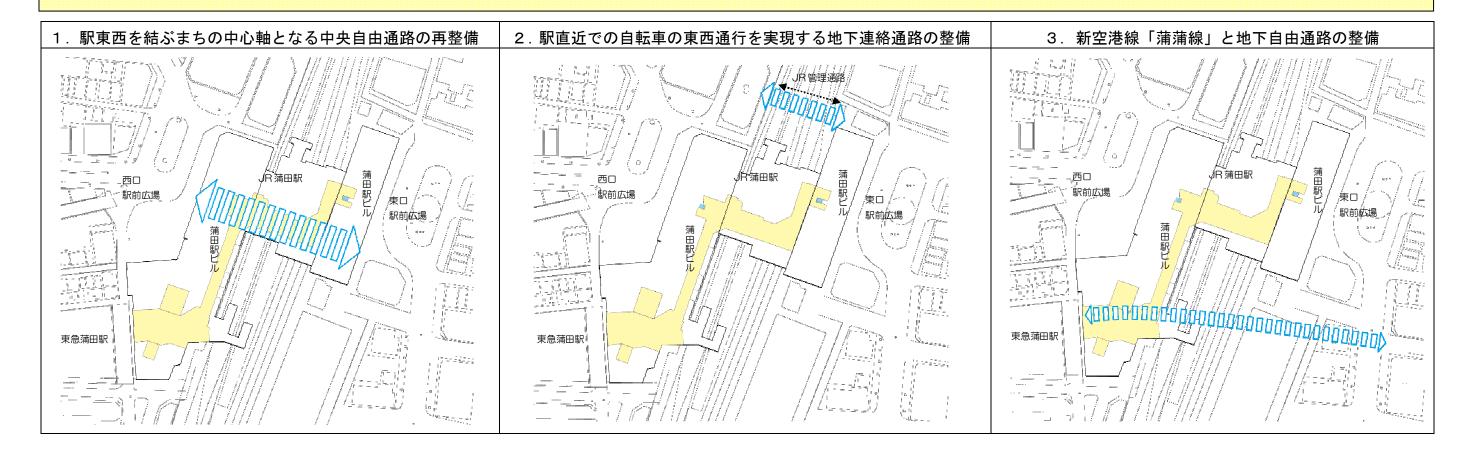
・駅舎・駅ビルの更新では、国基準でA水準(自由歩行)が確保できる幅員を有した、直線状の明快な中央自由通路を整備し、駅東西の連絡性・回遊性強化と鉄道利用者の利便性の向上を図る。

2. 駅直近での自転車の東西通行を実現する地下連絡通路の整備

- ・駅北側JR管理通路を活用した自転車地下連絡通路を再整備し、自転車の東西回遊性の強化を図る。
- ※JR管理通路活用については、詳細な検討が必要である。
- ※東口駅前広場地下自転車駐車場へのアクセス、歩行者通行機能の確保についても検討する。

3. 新空港線「蒲蒲線」と地下自由通路の整備

・地下自由通路も含めて新空港線「蒲蒲線」を整備し、鉄道利用者のまちへの誘導と鉄道・バス・タクシーなどの公共交通利用の利便性の向上を図る。



○西口駅前広場

- ・ 歩道幅員の一部拡幅
- ・段差解消による歩行者動線の確保
- ・フラット化による歩行者動線、イベントスペースの確保
- ・公共交通(バス・タクシー)施設の再配置
- 新空港線「蒲蒲線」の西口出入口の確保

○西口駅前広場周辺街区

- ・共同化等による機能更新
- ・建替え時の駅前広場沿いの建物低層部の一部開放
- 建替え時の附置義務自転車駐車場の確保

〇西口周辺

- ・歩行者・自転車の通行環境の整備
- ・歩行者環境等改善のための主要道路歩道幅員の拡幅

○西口駅ビル

- ・中央自由通路と駅前広場の接続
- ・東急改札と JR 中央改札の連絡通路
- ・東急・JR 南口改札と新空港線「蒲蒲線」の連絡通路
- ・駅前広場前面の歩行者スペースの確保
- ・附置義務自動車・自転車駐車場、荷捌きスペースの確保

○東西自由通路

- 駅東西を結ぶ中央自由通路の整備
- ・新空港線「蒲蒲線」の整備と連携した駅南側の地下自由 通路の整備
- ・自転車の駅東西方向の通行を可能にする JR 管理通路の 活用

○JR駅コンコース

・中央自由通路(コンコース)の整備

駅前空間整備の概要 西口 東口

〇東口駅前広場

- ・歩行者環境の改善、交通結節機能強化のための面積拡張
- ・駅前広場内の歩道幅員の拡幅
- ・乗換利便性向上に向けた交通施設の再配置 (バス・タクシー・一般車)
- ・歩行者環境の改善、安全性・回遊性の向上のための立体利用 (ペデストリアンデッキの設置など)
- ・中央自由通路と駅前広場の結節空間の整備
- 新空港線「蒲蒲線」の東口出入口の確保
- ・地下自転車駐車場、出入口整備

〇東口駅前広場周辺街区

- ・共同化等による機能更新
- ・建替え時の駅前広場沿いの建物低層部の一部開放
- ・駅前広場の立体利用と合わせた周辺建物の接続
- 建替え時の附置義務自転車駐車場の確保

〇東口周辺

- ・歩行者・自転車の通行環境改善
- ・歩行者環境等改善のための主要道路歩道幅員の拡幅

〇東口駅ビル

- ・JR中央改札と新空港線「蒲蒲線」との連絡通路の整備
- 中央自由通路と駅前広場との結節空間整備
- ・駅前広場前面の歩行者スペースの確保
- 地下自転車駐車場との連絡通路の整備
- ・附置義務自動車・自転車駐車場、荷捌きスペースの確保

〇新空港線「蒲蒲線」

- ・地下改札・ホーム整備
- ・地上・駅ビル・JR 連絡通路整備

東ロ・西口駅ビル

:東口・西口駅前広場

:地下自転車駐車場

:駅前広場内のフラット化

:結節空間

:周辺街区

◀┃┃┃┃┃ : 駅部と周辺街区相互を結ぶ 立体的な歩行者動線

● :中央自由通路

◀ⅡⅢⅢ : JR·東急連絡通路

〈Ĵ□□□〔〉:新空港線「蒲蒲線」線路(地下)

○○○ :歩行者動線(地下)

●●● : 駅前広場内の歩行者動線

《○○○》: 駅周辺の歩行者動線